

2021年2月25日

各 位

株式会社大京  
住友不動産株式会社  
北海道旅客鉄道株式会社

## 札幌市、苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業 全天候型の空中歩廊、3月4日（木）から利用開始 ～JR「苗穂」駅北口からアリオ札幌までの約200mを結ぶ～

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：深谷 敏成）、住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区、社長：仁島 浩順）、および北海道旅客鉄道株式会社（本社：北海道札幌市、社長：島田 修）は、「苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業（以下「本事業」）」の一環として全天候型の空中歩廊を整備し、2021年3月4日（木）から歩行者の利用を開始しますのでお知らせします。



アリオ札幌側から見た「空中歩廊」



「空中歩廊」（イメージ図）

札幌の都市再生を進める本事業の一環として、「苗穂」駅北口から商業施設「アリオ札幌」1階敷地までの約200mを屋根や壁で覆われた全天候型の空中歩廊で結びます。「苗穂」駅の南北を結ぶ自由通路にも直結し、雨や雪の影響を受けることなく、快適にご移動いただけます。今後、アリオ札幌2階部分へ空中歩廊の開通を予定していますが、その時期については現在未定です。

空中歩廊の完成により、歩行者の回遊性や利便性の向上を図るとともに、JR「苗穂」駅周辺地域の活性化に貢献してまいります。

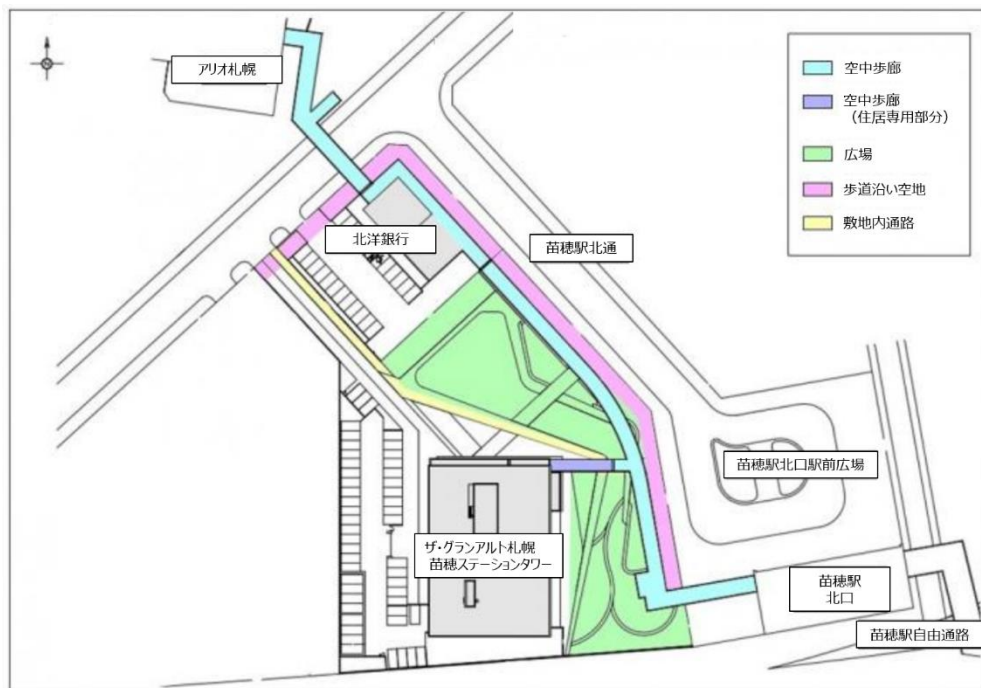
## 1. 「空中歩廊」概要

利用開始：2021年3月4日（木）午前10時

経路：JR「苗穂」駅（北口）～ザ・グランアルト札幌 苗穂ステーション  
タワー～北洋銀行東苗穂支店（3月15日移転予定）～アリオ札幌

利用時間：午前5時～翌日午前0時30分

設備：階段3カ所、エレベーター1基（場所：北洋銀行東苗穂支店横）



## 2. 「苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業」の概要

- ・事業名：苗穂駅北口西地区優良建築物等整備事業
- ・タイプ：市街地環境形成タイプ
- ・事業年度：平成30年度（2018年度）～令和2年度（2020年度）
- ・住所：札幌市東区北5条東10丁目16番、他
- ・区域面積：約13,000㎡
- ・延床面積：約34,500㎡
- ・主要用途：共同住宅、店舗
- ・事業経過：事業採択 2018年1月9日  
工事着手 2018年9月10日  
工事完了 2021年1月29日